

平成22年度平和祈念フォーラム及びシンポジウムの実施にかかる  
開催会場の公募について

下記について公募いたします。

平成22年3月10日

独立行政法人平和祈念事業特別基金  
契約担当役 理事 笹本 健

記

1 必要とする仕様・条件

(1) 平和祈念フォーラム及びシンポジウム実施の目的

今次の大戦においては、戦局が悪化する中、国のために家族を残し、命を賭けて戦務に従事し、大変な労苦を体験しながら在職期間が短かった等の理由により恩給がもらえなかった方々、また、戦争が終わったにもかかわらず、シベリア等に強制的に連行され、酷寒の地で過酷な労働に従事させられた方々、さらには、今次の大戦の終結に伴い、身の危険が迫る中、生活のすべてを失い、家族、友人、知人等を亡くしながら、苦難の果てに祖国日本に辿り着いた方々があり、これらの方々の労苦は、決して忘れてはならないものである。

平和祈念フォーラム及びシンポジウムは、これらの方々の労苦を風化させることなく次の世代に語り継ぎ、広くご理解いただくことにより、関係者に対する慰藉の念を表するとともに、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えることを目的として独立行政法人平和祈念事業特別基金（以下、「基金」という。）が実施するものである。

また、平和祈念フォーラム及びシンポジウム終了後、参加者を平和祈念資料館（新宿住友ビル）に案内し、実物資料を見ていただくことにより、体験者の労苦についての理解を深めていただくことを目的とするものである。

(2) 公募する会場の所在地等

JR新宿駅から徒歩10分以内

(3) 公募する会場

- ①シアター形式で300人以上の席が確保できること。
- ②ステージがあること。
- ③音響、映像、照明設備があること。
- ④会場が2階以上である場合には、当該建物にエレベーター又はエスカレータが設置されていること。
- ⑤資料等の搬出入が容易であること。

⑥建築基準法施工令改正による新耐震基準及び消防法による安全基準の適用を受けた建物であること。

⑦平和祈念フォーラム及びシンポジウムの運営は、基金が指定した業者によること。

(4) 公募する会場の使用日

●シンポジウム 平成22年6月6日(日) 終日

●平和祈念フォーラム 平成22年8月8日(日) 終日

2 契約期間等

(1) 契約締結日

平成22年4月中を予定

※ただし、詳細は業者決定後、別途協議することとする。

(2) 契約期間

契約締結日から平和祈念フォーラム(平成22年8月8日(日))の撤去日まで

※ただし、詳細は業者決定後、別途協議することとする。

3 応募方法

応募を希望する場合は、必要書類を添えて、期限まで応募してください。

なお、公募にあたり、説明会は開催致しませんので、不明な点は担当までお問い合わせ下さい。

また、必要書類の作成及び提出にかかる一切の費用は、応募者の負担となります。

(1) 提出書類

以下の書類(2部)を提出すること。

- ①物件の所在地、構造及び図面を記載した書類
- ②上記1の仕様・条件をみたしていることが確認できる資料
- ③見積書(使用料及び使用に係る一切の費用を含む。)
- ④契約書(案)

(2) 応募期限等

①平成22年3月23日(火)午後12時まで

②応募先及び問合せ先

〒162-8672

東京都新宿区若松町19番1号 総務省第二庁舎

独立行政法人平和祈念事業特別基金

調査企画担当(Tel 03-5860-2749)